

週間漁海況情報 2023年第5号

令和5年1月31日発行

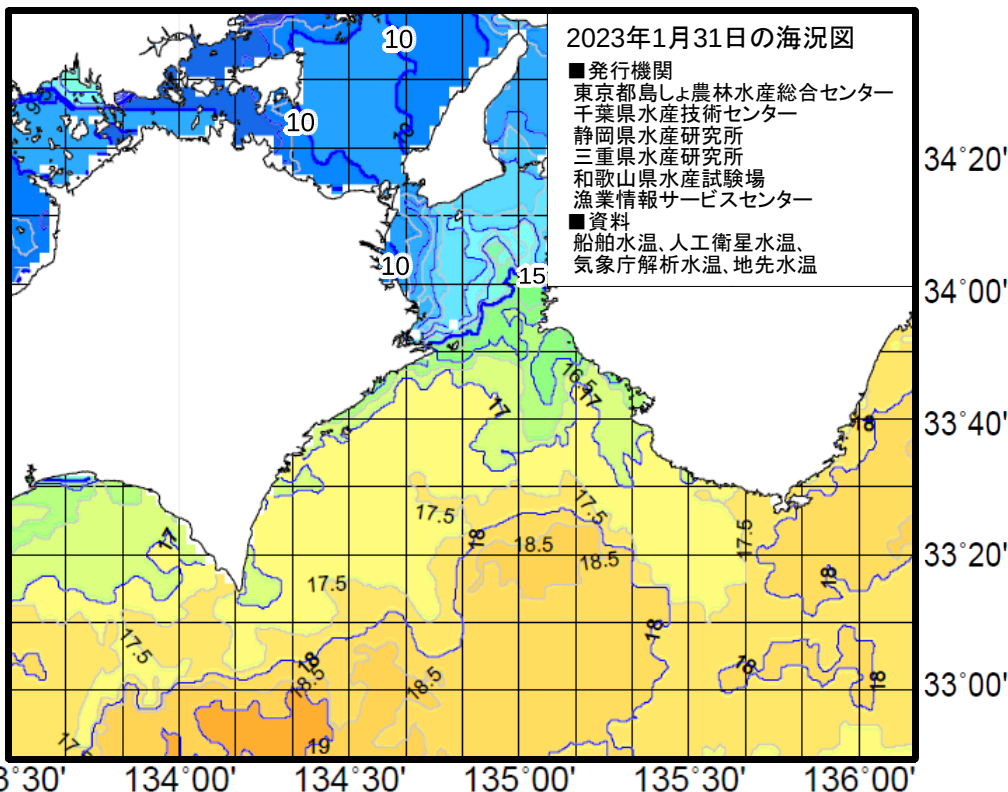
海況

徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課海洋生産技術担当

1. 周辺海域の水温等

紀伊水道沖の黒潮は、室戸岬沖86マイル、潮岬沖130マイルを流れ、いずれも「著しく離岸」している。室戸岬から、離岸しているが、暖水波の波及が見られる。今後、この波及は弱まると予測されている。

黒潮の表面水温は19～21℃台。徳島周辺海域の表面水温は、播磨灘が9～10℃台、紀伊水道が9～15℃台、海部沿岸が15～17℃台となっている。



※黒潮の離接岸の表現

室戸岬沖	接岸: ~25NM	やや離岸: 25~45NM	離岸: 45~65NM	著しく離岸: 65NM~
潮岬沖	接岸: ~26NM	やや離岸: 26~56NM	離岸: 56~86NM	著しく離岸: 86NM~

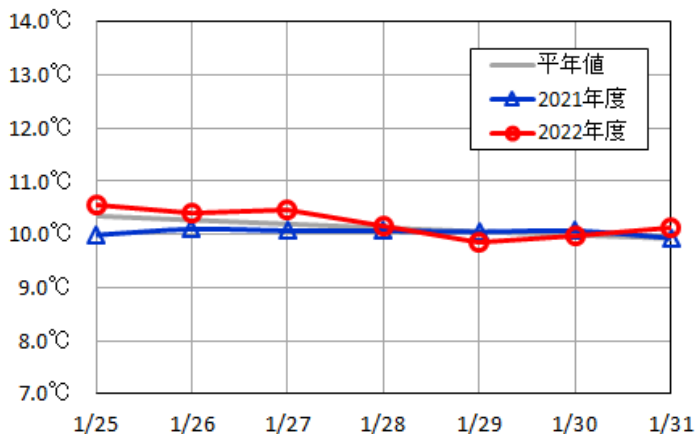
※図中の破線は黒潮の北縁を示しています(このところ、著しい離岸が続いているため、表示範囲より南の場合が多い)。

直近4日分の海況図を水産研究課HPに掲載しています。

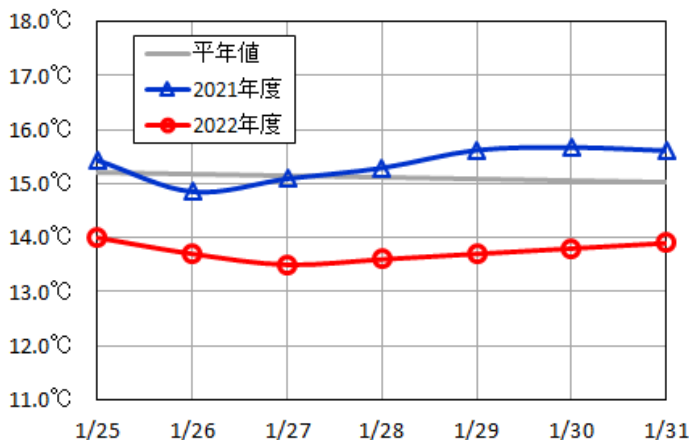
2. 地先水温(1月25日~1月31日)

鳴門地区の水温は、9.8~10.5℃で「平年並み」、日和佐地区は13.5~14.0℃で、「やや低め」で推移した。鳴門と日和佐地区の水温差は2.5~3.8℃で、先週と比べて狭まった。

鳴門地区



日和佐地区



※水温の高低 平年並み: 平年値±0.5℃未満, やや高め/やや低め: 平年値±0.5℃以上1.5℃未満
高め/低め: 平年値±1.5℃以上2.5℃未満, かなり高め/かなり低め: ±2.5℃以上

※平年値 1984年~2018年の平滑平均値

3. 週間予報(2月1日~2月7日)

黒潮は、室戸岬、潮岬沖とも、「著しく離岸」する見込み。

地先水温は、鳴門地区は「平年並み」、日和佐地区は「やや低め」で推移する見込み。

漁況 (1月23日～1月29日)

1. 紀伊水道 (標本漁協：5)

延縄では、サワラが減って大主体に0.9ト、ブリがめじろ級主体に0.7ト、ムツが0.2ト水揚げされた。

小型定置網では、マアジが減って小小主体に0.7ト、ブリが0.3ト、すずき類が0.3ト水揚げされた。

底びき網では、かます類が大きく減って0.5ト、コウイカが大きく減って大主体に0.5ト、マダイが大きく減って0.3ト、えそ類が大きく減って0.3ト水揚げされた。

2. 海部沿岸 (標本漁協：4)

釣りでは、タチウオが2.3ト水揚げされた。

延縄では、アカムツが0.3ト水揚げされた。

小型定置網では、メジナが大きく減って0.8ト水揚げされた。

大型定置網では、カンパチが大きく増えて中主体に0.4ト水揚げされた。

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	1日1隻あたり(kg)	銘柄	前週比※
紀伊水道	延縄	29	サワラ	947	33	大主体	↘
		21	ブリ	728	35	めじろ級主体	→
		11	ムツ	223	20		→
	小型定置網	14	マアジ	708	51	小小主体	↘
		11	ブリ	343	31		→
		8	すずき類	257	32		→
	底びき網	22	かます類	520	24		↘↘
		22	コウイカ	513	23	大主体	↘↘
		20	マダイ	288	14		↘↘
		27	えそ類	264	10		↘↘
海部沿岸	釣り	29	タチウオ	2,330	80		→
	延縄	7	アカムツ	258	37		→
	小型定置網	9	メジナ	753	84		↘↘
	大型定置網	2	カンパチ	379	189	中主体	↗↗

※ 前週比 200%以上:↗↗ 120-200%:↗ 80-120%:→ 50-80%:↘ 50%未満:↘↘